

(写)

柏教委第335号
令和8年5月19日

柏原市立小・中学校適正規模・適正配置審議会
会長 様

柏原市教育委員会

諮問書

柏原市教育委員会は、柏原市立小・中学校適正規模・適正配置審議会に対して、次の項について諮問いたします。

記

1. 諮問事項

柏原市立小・中学校の適正規模及び適正配置の方策に関すること

2. 理由

平成28年9月に策定した「柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針」では、社会情勢や人口動態の変化を踏まえ、概ね5年ごとに基本方針を見直すことと定めています。

これまで、児童数の減少が顕著であった国分東小学校を令和2年3月に閉校し、国分小学校へ統合しました。

その後、令和3年度に第2回目の審議会を開催し、令和4年6月に策定した基本方針では、「当面は現状を維持し、学校の再編整備は行わない」とされ、現在に至っております。

しかし、さらなる少子化の進行により、本市の児童・生徒数は年々減少しており、小学校では9校中5校、中学校では6校中2校が適正規模の基準を下回っています。

このため、教育環境の維持・向上を図る観点から、本市立小・中学校の適正規模及び適正配置について、審議会の皆様のご意見を賜りたく諮問するものです。